



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2015~2016 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2015~2016 RI テーマ 「世界のプレゼントになろう」



世界へのプレゼントになろう

《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 三木 克敏 幹事 菊地 康平

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 1月18日 12:30 ~

普通例会

会員卓話

《次回のプログラム》 1月25日 18:30 ~

普通例会

クラブフォーラム

2016年 1月18日(月) 第23回 通算2123回

【点 鐘】 三木会長

【ロータリーソング斉唱】 「我等の生業」 ソングリーダー：高田会員



【会長挨拶】 三木会長

昨日、1月17日は、1995年(平成7年)に発生した阪神・淡路大震災からちょうど21年目の日でした。その2年前、1993年(平成5年)1月15日には、あの釧路中地震が発生しています。翌1994年(平成6年)10月4日には北海道東方沖地震がありました。

昨日の夜、NHKの特集番組を見たのですが、阪神・淡路大震災において、神戸市の要請を受け、近隣府県の消防車が一齐に神戸を目指すも、交通渋滞によって被災地に着くことを阻まれ、火災を食い止めることができず、それによって多くの尊い命を失ってしまいました。そして交通渋滞の最大の原因は、安否確認のために多くの方が車を出したことで、そこに、部分的に道路が寸断されたことが重なったことによると報じていました。

全国でも有数の地震の多い地域なのが、我が釧路地域です。万が一、大地震が発生した場合、加えて津波が発生した場合、我が釧路においても交通渋滞の発生は必至です。その場合の避難経路と避難先。そして家族の安否確認の方法。それらを常日頃から確認し合うことの重要性を再確認した次第です。さて、本

日のプログラムは、小栗会員と平会員の会員卓話となっております。 どのようなお話を聞けるのか楽しみにしております。



【幹事報告】 菊地幹事

- ・ 近隣クラブより会報・プログラム例会案内、ほか。



【委員会報告】 広報委員会 加納委員長

- ・ ロータリーの友 1月号のご紹介

縦組み18頁「ラーメンのルーツ」の記述のなかに出てきます、味噌ラーメンの元祖「味の三平」には、札幌に住んでいた頃によく通っていましたが、じつはこのお店で1度も味噌ラーメンを食べたことがありませんでした。・・・etc



【委員会報告】 新世代委員会 佐藤和彦委員長

- ・ 第32回 釧路西ロータリークラブ会長杯 柔道大会が、湿原の風アリーナ釧路 多目的室において開催されます。午前9時集合時間となっております。歴史を重ねたこの大会に、ぜひとも皆様のご出席をお願い致します。



【記念品贈呈】

- ・ 新会員入会の推薦 国際ロータリークラブから認証品贈呈 大場会員へ



【にこにこ献金】

- ・ 入会記念 佐藤和彦会員

【本日のプログラム】 「会員卓話」① 小栗直也会員

みなさま、こんにちは。本年もよろしくお願い致します。去年の11月に入会致しました小栗直也です。本日は新入会員卓話ということで、わたくし小栗直也を知ってもらおうと思います。

昭和50年3月2日に釧路で生まれ幼稚園まで桜ヶ岡に住んでいましたが、春採7丁目に親がマイホームを建てたため、桜ヶ丘の幼稚園へ一人でバス通することになりました。ある時、母親から、いつもは17番のバスなのに「21番だからね」と言われ、来るはずのない21番バスを夕方まで待ち続け、バス停向かいの交番に保護されたこともありました。ほこりまみれになりながらも、決して泣きませんでした。

小学校は、家から山一つ越えて、武佐にある湖畔小学校へ1時間かけて通っていました。部活は夏に野球、冬にアイスホッケーをして、その他に幼稚園から習っている剣道をしていました。自慢になりますが、剣道の大会で負けたのは1回だけで、そのほか全て優勝しております。ちなみに「剣道史」という厚い本に自分の名前がたくさん載っています。なぜ強かったかといいますと、小学生で短大付属高校の合宿や練習に参加していたからです。でも、実はイヤイヤやっていました。

中学は東中学に入学し、無敵だった剣の道も、悪の道の方に走ってしまい、毎日悪いことばかりして過ごしていました。高校は、滑り止めで受けた短大付属高校に見事落ち、釧路工業高校土木科に何故か受かるという、奇跡の男です。高校入学式に、2年の先輩から目をつけられ、無理やり極悪のハンドボール部に入部させられ、毎日苦痛の1年でした。3年になって就職活動の時期になり、中学からやっているバンドで食べていくと思っていたのですが、卒業のほうに危ういことに気づき、どうしようと思っているときに、‘神’が舞い降りました。

同じ町内会で親と仲良しの方が建設会社の常務で、自分のために学校に来てくれて、卒業させてもらい、そして、根室に本社がある真壁建設に入社することが出来ました。入社して5年間は根室で一人暮らしをして週末釧路に帰っては大好きなスポーツカーで爆走してました。

嫁の母親がタイヤの仕事をしていて、もう嫌で辞めるという話になった時に、嫁の兄弟達が、「お父さんの時からやっている会社を無くしたくない、あなたなら出来る」ってことで自分が引き継ぐことになりました。14年間働いた建設会社で現場監督しかした事のない自分が、全く未知の世界に入るのはとても不安でしたが、嫁の後押しもあり32歳の時に、このタイヤの世界に入りました。

入社2年目の時に、「この建物じゃ一般のお客様は絶対来ない」と思い、新社屋を建て、スタッフも若返りを図り、笑顔で営業しております。自分は、お客様第一だと思っております。従業員が第一で、従業員が幸せで笑顔でいたら、来ていただいたお客様も笑顔になり、皆が満足できるものだと思います。これからも笑顔でお客様を満足させられる会社を従業員と一緒に作っていかうと思っています。以上で、卓話を終わらせて頂きます。丸中 釧路タイヤ商工 小栗直哉でした。ありがとうございました。



【本日のプログラム】 「会員卓話」② 平 信二会員
～ 事務局の都合により、次週会報に記載いたします。



【次回例会のご案内】

- ・ 1月25日（月曜日）18:30～ 普通例会「クラブフォーラム」

担当：職業奉仕委員会

《例会運営委員会 山本委員長》

1月18日 在籍数 29名

「編集：松田委員」

出席者 19名

欠席者 10名

出席率 65.5 %

会報委員長：金田 剛

副委員長：松田 正昭

委員：石川 俊二

佐久間好明

櫻田 美香

杉野史和

鶴間秀典